FUKUSHIMA 21 Rotary

WEEKLY REPORT

福島 21ロータリークラブ 会報

VOL.24
2024.1.18

■国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区
福島 21 ロータリークラブ
2023-2024 年度 会長 小林 利光 幹事 渡邉 邦彦
■例会場 グランパークホテルエクセル福島恵比寿
■例会日 毎週木曜日（18：30）

2023-24 RI テーマ
世界に希望を生み出そう

2024年1月18日（木）例会（通算第1025回）例会 「桜の聖母インターアクトクラブ合同例会」

部長挨拶

若林 優里菜

本日はお忙しい中足をお運びいただきありがとうございます。この合同例会が新年を迎えて初めてのロータリークラブと桜の聖母インターアクト部の交流になります。ロータリークラブの皆様のご支援・ご協力があり様々な活動ができました。ありがとうございました。まず先輩方から受け継いだマラウィコーヒーの販売を今年も続けました。4月に須川診療所のフリーマーケットと8月の桜華祭、そして11月の献血フェアでマラウィコーヒーを販売しました。すべて売上はアフリカの子どもたちの給食費になります。また、ホスト校としての年次大会を皆様と協力して成功させる事ができました。年次大会では県内のインターアクターとディスカッションを哲学対話という手法で行いました。また、秋にはドイツの高校生との交流なども新たに行うことができ、視野を広げることができました。これについては本日発表させていただきます。
1月には地区大会、12月には国際理解研修で様々な国の方と交流することができました。これからも新たな視点から更に社会に貢献できる活動を模索し、桜の聖母インターアクト部一同邁進していきたいと思います。応援よろしくお願いいたします。

本日の合同例会では、私たちインターアクト部による発表と桜の聖母短期大学ローターアクト代表菅野奈央子様と福島中央ローターアクターのビームバドルジ・アナラ様をお迎えし活動発表をしていただきます。皆様どうぞ楽しんでお過ごしください。

会長挨拶

小林 利光

桜の聖母インターアクトクラブの皆様方、ごきげんよう。大変素晴らしい会場をセッティングしていただきましてありがとうございます。日頃よりインターアクトクラブの活動は素晴らしいなと思って、敬意を表しているところでございます。昨年は年次大会のホスト校としての大役を皆さん方素晴らしく勤めて頂きまして、誠にありがとうございます。日頃より桜の聖母の生徒の皆様方のインターアクトクラブは、他のロータリークラブのインターアクトクラブよりも、活動が活発だという評判を聞いておりまして、私もホストクラブとしまして鼻高々でございます。先ほど部長のお話を聞いていても活動がいろいろありまして、ちょっと今お話聞いただけでは覚えられませんでしたが、奉仕活動をしながら、マウイコーヒーの販売を行いながら、お金は全額寄付をされているということでございますし、素晴らしいなという風に思っております。また、昨年は当クラブの特別事業の命を救えますかプロジェクトの駅前で催し物に参加していただきました。非常に日々私たちのロータリー活動にご協力をいただきましてありがとうございます。これは、クラブの部長さんのご指導、また校長先生のご指導の賜物だと思って感謝しております。ありがとうございます。インターアクトクラブは当クラブが、22年ぐらい前にお願いして立ち上がりまして、桜の聖母インターアクトクラブと21ロータリークラブは長い歴史があります。そんな中で、毎年毎年非常に活発な活動ということで、非常にありがたく思っているところでございます。インターアクトクラブの皆さんは、学校を卒業してそれで終わりということではなく、この3年間で学んだことを大学や短期大学に行っても、ローターアクトクラブという方法で発揮することができますし、また、年月を重ねました先にはロータリークラブに入るということも考えられるわけでございますので、奉仕活動はここで終わりではございませんので、皆さんもできるだけ続けていっていただきたいという風に思います。そういうお手伝いが出来たからロータリークラブとしましては、皆さんに一生懸命お手伝いをさせていただきますので、これからも頑張ってください。よろしくお願いしたいと思います。これからも、インターアクトクラブの活動発表、そしてローターアクトクラブの発表を楽しみにしてますのでよろしくお願い致します。

桜の聖母学院高等学校
校長　高城　友治

ご挨拶

今日は、恒例の合同例会ということで感謝を申し上げます。

先ほど部長の方の話にもありましたが、私はインターアクトクラブの年次大会には初めて参加させていただきました。本当に福島21ロータリークラブの皆様のご支援で、本当に大成功に終わったのではないかと思っております。私たちも最初高校生がどのような話ができるのかな、ちょっと重いなと思って参加したのですが、盛り上がっていろんな話が聞けたということが、本当に素晴らしいなっていう風に感じましたし、そういう機会をですね、今後とも継続していきたいなと強く思ったところでございます。

いろいろな経験ができる、このインターアクトクラブ制度というものを関係しているクラブの方々に本当に感謝申し上げます。今後ですね、いろいろな交流ができることは、大変嬉しく思っております。コロナもだいぶ収まってまいりましたので、なかなか厳しいところはございますが、今後いろんな意味で活動が出来るのではないかと思います。また今後ともお世話になりますが、生徒の活動を増やすという意味でよろしくお願いしたいと思います。

スマイル BOX

福島中央 RAC　ビャムバドル　アナラ様　「本日は、よろしくお願い致します」
小林利光　渡辺邦彦　佐藤信博　安部　宏　阿部正美　氏家　健　野崎正広
本柳春男　木村幸二　渡辺浩子　菅藤裕之　大内久美子　勝嶋正幸

■ロータリー財団 BOX
小林利光　渡辺邦彦　佐藤信博　安部　宏　阿部正美　佐藤　敬　氏家　健　野崎正広
本柳春男　渡辺浩子　菅藤裕之　丹治将弘　勝嶋正幸　大内久美子

■米山記念奨学会 BOX
安部　宏　阿部正美　氏家　健　本柳春男　渡辺浩子　菅藤裕之　大内久美子　勝嶋正幸

【出席報告】会員44名　出席者16名　出席率55.00%　出席免除者14名　休会者0名

国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区　福島 21 ロータリークラブ
事務所　〒960－8001 福島県福島市天神町 13－5　アンビックス 5　201 号室 TEL：024－525－2331　FAX：024－525－2332
H.P. https://www.fukushima21rc.jp　E-mail　f21rc@fukushima21rc.jp